

学校だより 第218号(6-1)

令和6年4月10日

け や き

櫻



横浜市立永田中学校
横浜市南区永田みなみ台7-1
TEL045-715-5511

子どもたちの周りを豊かな環境に

校長 山岸 隆夫

入学、進級おめでとうございます。令和6年度は、新入生171名、2年生169名、3年生188名、全校生徒528名 一般級15学級、個別級3学級で出発します。

永田中学校は、高台の緑豊かな地域の中にあり、季節の香りや色合いを感じる学校です。また、学校と地域の結びつきが強く、いろいろな面でPTAや保護者の皆様、地域の皆様からのサポートを受けています。地域学校協働本部「スクールサポートけやき」は、PTAのOBやボランティアの方々を中心に、毎朝の登下校安全の見守りや校内の花壇の整備、家庭科の調理実習等でサポートに入っています。さらには「土曜けやき塾」を開催し、地域の方や大学生のボランティアの方々が、毎週土曜日に図書室で希望する生徒の学習の支援をしてくださっています。PTAの方々も、体育祭やけやき祭、合唱コンクール、入学式や卒業式等の学校行事のサポートはもとより、標準服リユースやベルマーク活動、校外パトロール、広報誌の作成とご支援をいただき、生徒の健全育成に大きく貢献していただいています。

地域でも、永田みなみ連合の夏祭りや餅つき大会、北永田地区連合の夏の祭礼やふるさとふれあい祭り、運動会、子どもたちが「ふるさと永田」に愛着を持ってくれるように地域行事が開催され、中学校も吹奏楽部の演奏や美術部の作品の展示や演示をし、多くのボランティアの生徒がその準備や運営にも携わらせていただいています。子どもたちに社会とのつながりを感じる機会となり、社会に貢献する大切さとその達成感を得られる貴重な機会であると思います。

今まさに求められている地域との連携は、個々の家庭だけでなく、大人が一体となって子どもたちの周りの環境を豊かにしていくことです。中学校生活は、子どもたちが身体的にも、精神的にも大きく成長する場です。思春期でもあり、思い悩むこともあり、自立に向けての大きな変化が表れると思います。そうした変化の中を保護者、教職員、地域の方々と一緒に、しっかりと子どもたちを支えていければと思います。

